

ご質問等への回答

1 視点や課題、公共施設の再編方針について

視点①地域全体の活性化

- 文章に出てくる「地域」とは、婦中地域のことを指しているのか、それとも各地区のことを指しているのか明確にしてほしい。

【回答】

地域とは婦中地域全体のことを、地区は速星地区など、自治振興会単位のことを指します。

- 対象施設を実際に利用している人でないとその必要性についてよくわからない。施設（行政センターを含む）がどんな機能を果たしているのかの説明がないとよくわからない。（ふりかえりシートより）

【回答】

本ワークショップに加え、地域全世帯に配布するニュースレターや、不特定多数の方が利用される場所で開催するオープンハウスを通じ、多くの皆様からご意見をお伺いする機会を設定しており、こうした機会の中で施設を利用されている方のご意見をお聞きしたいと考えています。

また、各施設の機能については、第1回のワークショップで配布した参考資料「施設概要」をご覧ください。

1) 集会施設

施設全般

- 廃止する公民館が住民からの負担金で建てられたものだった場合には、市の意向だけで急に決められたら納得できない住民が出てくるのではないかと。

【回答】

住民からの負担金によって整備した施設を廃止する場合には、住民の皆さんにご理解を得ながら、一定の合意形成を図った上で実行します。

1) 集会施設

古里公民館

- 古里公民館にある婦中農村環境改善センターは農水省の補助金等で建てられているので、富山市だけの判断では廃止を決められないのではないかと。

【回答】

廃止する場合は、補助金を交付した者の承認、場合によっては補助金の返還などが必要になりますので、必要な手続きを行った上で実施します。

- 集会施設のコストが施設によって大きく異なるのはなぜなのか。行政が管理運営している公民館と地元で運営しているコミュニティセンターとのコストの差は何からきているのか。公民館の収入の内訳も教えてほしい。

【回答】

人件費、委託料、電気料、燃料費などのコストは、施設規模により差が生じています。

地元で運営されている集会施設は、婦中地域では笹倉地区コミュニティセンターのみですが、笹倉地区コミュニティセンターとその他の集会施設では、施設規模に差があるだけでなく、地元で運営されている分、人件費が発生していないことがコストの差を生じさせる要因となっています。

公民館収入の内訳は、公民館使用料のみとなっています。

- 婦中体育館音川分館の管理方法について教えてほしい。

【回答】

現地には管理人が常駐していませんので、音川公民館で鍵の管理を行っています。使用する場合は、事前にスポーツ健康課へ申請書を提出し、予約をしていただきます。

なお、清掃や警備については民間事業者に委託しています。